

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

BEST AVAILABLE COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **11272593 A**(43) Date of publication of application: **08.10.99**

(51) Int. Cl. **G06F 13/00**
G06F 15/00
G06F 17/30

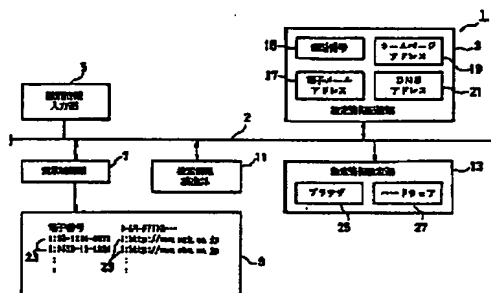
(21) Application number: **10072861**(71) Applicant: **YAZAKI CORP**(22) Date of filing: **20.03.98**(72) Inventor: **MATSUNAGA TAKAYUKI**(54) **INTERNET TERMINAL**

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an Internet terminal capable of thoroughly and surely inputting and setting all pieces of setting information with simplified operation even when quantity of the setting information to be set in the case of utilization of various kinds of information service is large.

SOLUTION: Plural pieces of the setting information to be set in the case of the utilization of various kinds of the information service to be provided via the Internet are stored in a setting information storage part 3 by adding intrinsic identification information for every piece of the setting information, when identification information 23 is inputted by using an identification information input part 5, the setting information pertinent to the inputted identification information 23 is read by referring to the inputted identification information 23 and storage contents of the setting information storage part 3, the read setting information is inputted and set when applicable information service is utilized.



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットを介して提供されるホームページ検索閲覧サービス又は電子メール配信サービスを含む各種情報サービスを利用する際に用いられるインターネット端末装置であって、前記各種情報サービスの利用時にそれぞれ設定されるべき複数の設定情報を、各設定情報毎に固有の識別情報を付加して記憶する設定情報記憶手段と、前記複数の設定情報毎にそれぞれ付加された識別情報を入力する際に用いられる識別情報入力手段と、当該識別情報入力手段を用いて識別情報が入力されたとき、当該入力された識別情報と、前記設定情報記憶手段の記憶内容とを参照して、当該入力された識別情報に該当する設定情報を読み出す設定情報読出手段と、当該設定情報読出手段で読み出された設定情報を、前記各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定する設定情報設定手段と、を備えて構成されることを特徴とするインターネット端末装置。

【請求項2】 前記識別情報は、文字、数字、若しくは記号又はこれらの結合を含む符号の形態で表現される一方、前記識別情報入力手段は、当該符号の形態で表現された識別情報を入力することを特徴とする請求項1に記載のインターネット端末装置。

【請求項3】 前記識別情報は、バーコードの形態で表現される一方、前記識別情報入力手段は、当該バーコードの形態で表現された識別情報を入力することを特徴とする請求項1に記載のインターネット端末装置。

【請求項4】 前記複数の設定情報は、相互に種別が異なる複数種類の情報となることを妨げないことを特徴とする請求項1乃至3に記載のインターネット端末装置。

【請求項5】 前記設定情報記憶手段の記憶内容を、表示手段の表示画面上に表示させる表示制御手段をさらに備えて構成されることを特徴とする請求項1乃至4に記載のインターネット端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットを介して提供されるホームページ検索閲覧サービス又は電子メール配信サービスを含む各種情報サービスを利用する際に用いられるインターネット端末装置に係り、特に、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することができるインターネット端末装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来より、例えば特開平9-18952号公報に示されているように、移動体通信用端末機器（以下、単に「移動端末」と言う。）の使用開始前に、自己を特定するための電話番号等の固有情報を、移動端

末に初期登録設定するICカードを用いた初期登録設定方式が知られている。

【0003】この初期登録設定方式は、メモリを有するICカードと、ICカードが装着されるスロット及びICカードに固有情報を手入力する際に用いられるICカード手入力モードを含む移動端末とを備えて構成され、移動端末のキーパッドによりICカード手入力モードに設定した後に、キーパッドにより固有情報を入力し、ICカード手入力モードの終了後に、入力した固有情報を、ICカード及び移動端末のメモリに保存させるものである。

【0004】上記初期登録設定方式によれば、移動端末の使用開始前に、移動端末のキーパッドを用いて直接手入力された固有情報を、ICカード及び移動端末のメモリに保存させることにより、簡易かつ迅速な初期登録設定を実現することができる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した従来の初期登録設定方式にあつては、移動端末のキーパッドを用いて固有情報を直接手入力する方式となつていたために、例えば初期登録設定されるべき固有情報の量が大きい場合には、入力操作が煩雑であるとともに、全ての固有情報をもれなく正確に入力設定することは困難を極めるという解決すべき課題があつた。

【0006】そこで、初期登録設定されるべき固有情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての固有情報をもれなく確実に入力設定することができる新規な技術の開発が関係者の間で待望されていた。

【0007】本発明は、上記課題を解決するためになされたものであり、インターネットを介して提供される各種情報サービスの利用時に設定されるべき複数の設定情報を、各設定情報毎に固有の識別情報を付加して設定情報記憶手段に記憶させておき、識別情報入力手段を用いて識別情報が入力されたとき、入力された識別情報と、設定情報記憶手段の記憶内容とを参照して、入力された識別情報に該当する設定情報を読み出し、読み出された設定情報を、各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定することにより、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することができるインターネット端末装置を提供することを課題とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、請求項1の発明は、インターネットを介して提供されるホームページ検索閲覧サービス又は電子メール配信サービスを含む各種情報サービスを利用する際に用いられるインターネット端末装置であつて、前記各種情報サービスの利用時にそれぞれ設定されるべき複数の設定情報を、各設定情報毎に固有の識別情報を付加して記憶す

る設定情報記憶手段と、前記複数の設定情報毎にそれぞれ付加された識別情報を入力する際に用いられる識別情報入力手段と、当該識別情報入力手段を用いて識別情報が入力されたとき、当該入力された識別情報と、前記設定情報記憶手段の記憶内容とを参照して、当該入力された識別情報に該当する設定情報を読み出す設定情報読出手段と、当該設定情報読出手段で読み出された設定情報を、前記各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定する設定情報設定手段と、を備えて構成されることを要旨とする。

【0009】請求項1の発明によれば、まず、設定情報読出手段は、識別情報入力手段を用いて識別情報が入力されたとき、入力された識別情報と、設定情報記憶手段の記憶内容とを参照して、入力された識別情報に該当する設定情報を読み出す。これを受けて、設定情報設定手段は、設定情報読出手段で読み出された設定情報を、各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定する。

【0010】このように、識別情報入力手段を用いて識別情報が入力されたとき、入力された識別情報と、設定情報記憶手段の記憶内容とを参照して、入力された識別情報に該当する設定情報を読み出し、読み出された設定情報を、各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定するようにしたので、したがって、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0011】また、請求項2の発明は、前記識別情報は、文字、数字、若しくは記号又はこれらの結合を含む符号の形態で表現される一方、前記識別情報入力手段は、当該符号の形態で表現された識別情報を入力することを要旨とする。

【0012】請求項2の発明によれば、識別情報入力手段は、文字、数字、若しくは記号又はこれらの結合を含む符号の形態で表現された識別情報を入力するので、したがって、設定情報そのものを入力操作する場合と比較して、簡素な構成の識別情報を入力操作するのみで設定対象となる設定情報を特定することができ、この結果、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0013】さらに、請求項3の発明は、前記識別情報は、バーコードの形態で表現される一方、前記識別情報入力手段は、当該バーコードの形態で表現された識別情報を入力することを要旨とする。

【0014】請求項3の発明によれば、識別情報入力手段は、バーコードの形態で表現された識別情報を入力するので、したがって、設定情報そのものを入力操作する

場合と比較して、きわめて簡易な操作となるバーコード入力を用いて設定対象となる設定情報を特定することができ、この結果、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、きわめて簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0015】しかも、請求項4の発明は、前記複数の設定情報は、相互に種別が異なる複数種類の情報となることを妨げないことを要旨とする。

【0016】そして、請求項5の発明は、前記設定情報記憶手段の記憶内容を、表示手段の表示画面上に表示させる表示制御手段をさらに備えて構成されることを要旨とする。

【0017】請求項5の発明によれば、表示制御手段は、設定情報記憶手段の記憶内容を、表示手段の表示画面上に表示させるので、したがって、インターネットを介して提供される各種サービスの利用者は、表示手段の表示画面上に表示された複数の設定情報を見ながら、複数の設定情報のうち、設定されるべき設定情報を選択し、選択された設定情報に付加された識別情報を識別情報入力部を用いて操作入力することができ、この結果、設定情報の入力設定を行う際の操作性を飛躍的に向上することができる。

【0018】

【発明の実施の形態】以下に、本発明に係るインターネット端末装置の一実施形態について、図に基づいて詳細に説明する。

【0019】図1は、本発明に係るインターネット端末装置の概略ブロック構成図、図2は、本発明に係るインターネット端末装置の動作フローチャート図である。

【0020】本発明に係るインターネット端末装置1は、図示しないインターネットを介して提供されるホームページ検索閲覧サービス又は電子メール配信サービスを含む各種情報サービスを利用する際に用いられるものであり、図1に示すように、設定情報記憶手段として機能する設定情報記憶部3と、識別情報入力手段として機能する識別情報入力部5と、次述する設定情報記憶部3の記憶内容等を、表示手段である表示装置9の表示画面上に表示する表示制御手段として機能する表示制御部7と、設定情報読出手段として機能する設定情報読出部11と、設定情報設定手段として機能する設定情報設定部13とを備えて構成されている。

【0021】設定情報記憶部3は、インターネットを介して提供される各種情報サービスの利用時にそれぞれ設定されるべき複数の設定情報を、各設定情報毎に固有の識別情報を付加して記憶する機能を有している。

【0022】ここで、複数の設定情報は、相互に種別が異なる複数種類の情報となることを妨げないものである。具体的には、複数の設定情報としては、図1に示す

ように、例えばインターネットへの接続サービスを提供するインターネット・プロバイダ等の電話番号15、利用者又は宛先の電子メールアドレス17、URL (Universal Resource Locator) 規格に準拠して設定登録された、インターネット上のWWWサーバに蓄積されているホームページにアクセスする際に用いられるドメイン名であるホームページアドレス19、及びインターネット経由で電子メール配信サービス等を利用する際に用いられるDNS (Domain Name Server) アドレス21等を適宜採用することができる。

【0023】また、各設定情報毎に付加される固有の識別情報23としては、文字、数字、若しくは記号又はこれらの結合を含む符号の形態や、バーコードの形態等を適宜採用することができる。

【0024】識別情報入力部5は、複数の設定情報毎にそれぞれ付加された識別情報23を入力する際に用いられるものであり、具体的には、識別情報入力部5としては、識別情報23が符号形態のときには、キーボード等の識別情報入力手段を採用する一方、識別情報23がバーコード形態のときには、バーコードを読取るバーコードリーダ等の識別情報入力手段を採用することができる。

【0025】ここで、識別情報入力部5として、文字、数字、若しくは記号又はこれらの結合を含む符号の形態で表現された識別情報23を入力する識別情報入力手段を採用した場合には、設定情報そのものを入力操作する場合と比較して、簡素な構成の識別情報を入力操作するのみで設定対象となる設定情報を特定することができ、この結果、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0026】一方、識別情報入力部5として、バーコード形態で表現された識別情報23を入力する識別情報入力手段を採用した場合には、設定情報そのものを入力操作する場合と比較して、きわめて簡易な操作となるバーコード入力を用いて設定対象となる設定情報を特定することができ、この結果、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、きわめて簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0027】なお、識別情報入力部5としてキーボードを用いた場合には、例えば、表示装置9の表示画面上にされ、複数のキーを配列して構成される仮想キーボードを採用することもできる。

【0028】表示制御部7は、設定情報記憶部3に記憶された設定情報や、インターネットを介して取得したホームページ画像等を、表示手段である表示装置9の表示画面上に表示する機能を有している。これにより、イン

ターネットを介して提供される各種サービスの利用者は、表示装置9の表示画面上に表示された複数の設定情報を見ながら、複数の設定情報のうち、設定されるべき設定情報を選択し、選択された設定情報に付加された識別情報23を識別情報入力部5を用いて操作入力することができるので、設定情報の入力設定を行う際の操作性を飛躍的に向上することができる。

【0029】設定情報読出部11は、識別情報入力部5を用いて識別情報23が入力されたとき、入力された識別情報23と、設定情報記憶部3の記憶内容とを参照して、入力された識別情報23に該当する設定情報を読み出す機能を有している。

【0030】そして、設定情報設定部13は、設定情報読出部11で読み出された設定情報を、各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定する機能を有している。

【0031】ここで、設定情報設定部13で実現される設定情報の設定対象としては、図1に示すように、例えばインターネットを介してWWWサーバに蓄積されたホームページを閲覧する際に用いられるビューワであるWWWブラウザ25や、インターネット端末装置1自身のハードウェア27等を挙げることができる。

【0032】次に、上述の如く構成されたインターネット端末装置1の基本動作について、図2に示す動作フローチャート図を参照して説明する。

【0033】まず、ステップS1において、インターネットを介して提供される各種サービスの利用者は、表示制御部7を用いて表示装置9の表示画面上に表示された複数の設定情報を見ながら、複数の設定情報のうち、設定されるべき設定情報を選択し、選択された設定情報に付加された識別情報23を識別情報入力部5を用いて操作入力する。なお、この形態に代えて、各自に識別情報23が付加された複数の設定情報が印字されたデータシートを見ながら、複数の設定情報のうち、設定されるべき設定情報を選択し、選択された設定情報に付加された識別情報23を識別情報入力部5を用いて操作入力する形態を採用することもできる。

【0034】ステップS3において、設定情報読出部11は、識別情報入力部5を用いて識別情報23が入力されたとき、入力された識別情報23と、設定情報記憶部3の記憶内容とを参照して、入力された識別情報23に該当する設定情報を読み出す設定情報読出処理を実行する。

【0035】そして、ステップS5において、設定情報設定部13は、設定情報読出部11で読み出された設定情報を、各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定する設定情報設定処理を実行する。具体的には、設定情報読出部11で読み出された設定情報を、WWWブラウザ25や、インターネット端末装置1自身のハードウェア27等に対して入力設定し、全て

の処理の流れを終了させる。

【0036】このように、本発明に係る情報端末装置1によれば、識別情報入力部5を用いて識別情報23が入力されたとき、入力された識別情報23と、設定情報記憶部3の記憶内容とを参照して、入力された識別情報23に該当する設定情報を読み出し、読み出された設定情報を、各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定するようにしたので、したがって、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0037】なお、本発明は、上述した実施形態の例に限定されることなく、適宜の変更を加えることにより、その他の態様で実施することができる。

【0038】すなわち、例えば、本発明の実施形態において、設定情報記憶部3は、インターネットを介して提供される各種情報サービスの利用時にそれぞれ設定されるべき複数の設定情報を、各設定情報毎に固有の識別情報を付加して記憶する形態を例示して説明したが、本発明はこの形態のみに限定されることなく、例えば、設定情報記憶部3におけるキャッシュ領域等の記憶領域に、最新の設定情報を更新記憶する設定情報更新記憶部を設けておき、設定情報の変更操作が行われる直前まで、最新の設定情報が入力設定された状態を保持する形態を採用することができる。

【0039】このようにすれば、設定情報の変更操作が行われる直前まで、最新の設定情報が入力設定された状態が保持されるので、現在の利用環境下を継続したいという要望が生じた場合であっても、この要望を満足することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0040】

【発明の効果】以上詳細に説明したように、請求項1の発明によれば、識別情報入力手段を用いて識別情報が入力されたとき、入力された識別情報と、設定情報記憶手段の記憶内容とを参照して、入力された識別情報に該当する設定情報を読み出し、読み出された設定情報を、各種情報サービスのうち該当する情報サービスの利用時に入力設定するようにしたので、したがって、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0041】また、請求項2の発明によれば、識別情報入力手段は、文字、数字、若しくは記号又はこれらの結合を含む符号の形態で表現された識別情報を入力するので、したがって、設定情報そのものを入力操作する場合

と比較して、簡素な構成の識別情報を入力操作するのみで設定対象となる設定情報を特定することができ、この結果、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0042】さらに、請求項3の発明によれば、識別情報入力手段は、バーコードの形態で表現された識別情報を入力するので、したがって、設定情報そのものを入力操作する場合と比較して、きわめて簡易な操作となるバーコード入力を用いて設定対象となる設定情報を特定することができ、この結果、各種情報サービスの利用時に設定されるべき設定情報の量が大きい場合であっても、きわめて簡易な操作をもって全ての設定情報をもれなく確実に入力設定することが可能なインターネット端末装置を得ることができる。

【0043】そして、請求項5の発明によれば、表示制御手段は、設定情報記憶手段の記憶内容を、表示手段の表示画面上に表示させるので、したがって、インターネットを介して提供される各種サービスの利用者は、表示手段の表示画面上に表示された複数の設定情報を見ながら、複数の設定情報のうち、設定されるべき設定情報を選択し、選択された設定情報に付加された識別情報を識別情報入力部を用いて操作入力することができ、この結果、設定情報の入力設定を行う際の操作性を飛躍的に向上することができるというきわめて優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

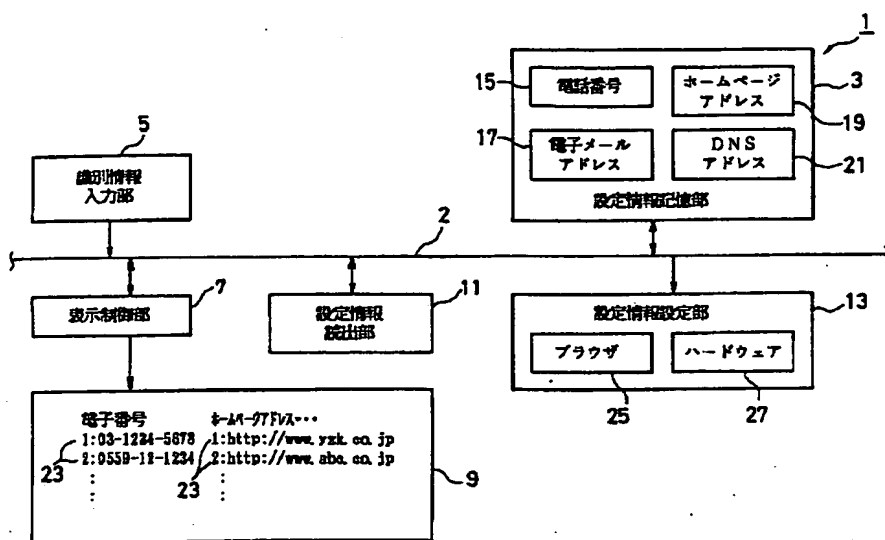
【図1】図1は、本発明に係るインターネット端末装置の概略ブロック構成図である。

【図2】図2は、本発明に係るインターネット端末装置の動作フローチャート図である。

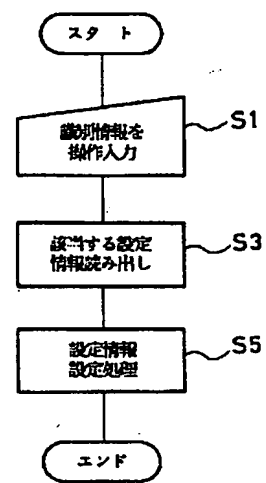
【符号の説明】

- 1 インターネット端末装置
- 3 設定情報記憶部（設定情報記憶手段）
- 5 識別情報入力部（識別情報入力手段）
- 7 表示制御部（表示制御手段）
- 9 表示装置（表示手段）
- 11 設定情報読出部（設定情報読出手段）
- 13 設定情報設定部（設定情報設定手段）
- 15 電話番号
- 17 電子メールアドレス
- 19 ホームページアドレス
- 21 DNSアドレス
- 23 識別情報
- 25 ブラウザ
- 27 ハードウェア

【図1】



【図2】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.